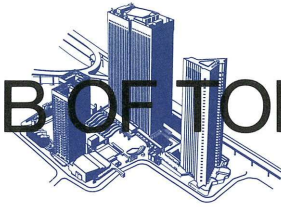




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンR.I.会長

●本日の例会

3月1日／第452回例会

■卓話 イニシエーションスピーチ

「転換期の世界と社会工学」

当クラブ会員・(株)社会工学研究所代表取締役社長 立 林 英 昭 君

●先週報告

2月23日／第451回例会



田 辺 賢 三 氏

■会長報告 当クラブとしては12回目の米山功労クラブ表彰を受けました。

■幹事報告

①3月22日(金)は夜間例会(レディース・デー)を開催いたします。今回は萩本欽一氏をお迎えして、「笑わせますか、笑いますか」と云うテーマでお話を頂くことに致しました。ご家族の皆様ご同伴で大勢ご出席下さいますようお願い申し上げます。

とき／3月22日(金) 18:00～20:00 ところ／東京全日空ホテル B1 八雲の間

②次週(3月1日)例会後、3月定例理事会を開催いたします。

■親睦活動委員会報告(川鍋委員長)

春の旅行を親睦活動委員会、職業奉仕委員会共同主催にて4月14日(日)～15日(月)の1泊2日で実施致します。内容は下記の通りで参加パターンも3通り用意致しましたのでどうぞ皆様ご参加下さい。

- ※旅行費用 ①全行程ご参加の方は……………¥86,000-前後
②1日目、東京駅より翌日の朝食迄ご参加の方は……………¥71,000-前後
③1日目の夕食から、翌日の東京駅迄ご参加の方は……………¥73,500-前後
- ※コ ー ス ①4/14(日) 東京駅 10:00頃 ----- 新横浜駅 --- 新幹線 --- 静岡駅 ----- 丸子宿(昼食)
----- ねむの木学園 ----- 浜岡砂丘 ----- 葛城：北の丸(宿泊)17:00頃
②4/15(月) 北の丸 9:00頃 ----- ヤマハ楽器(見学) ----- 浜名湖：弁天島海岸(昼食)
----- 浜松駅 --- 新幹線 --- 新横浜駅 ----- 東京駅 18:10頃

■社会奉仕委員会(入沢委員長) 第5回クラブ協議会開催のお知らせ

と き：96年3月29日(金)例会後13:40～15:00

ところ：東京全日空ホテル地階八雲の間

テーマ：①「防災を考える」 ②「地域ニーズ調査委員会活動について」

■青少年交換委員会(渡部副委員長)

交換留学生レイチェル・ブレイザーさんの近況報告。(細部は3/15号に掲載予定)

■慶事披露●米山功労クラブ：12回目、米山功労者表彰：横山秀明君

■出席報告●会員71名・出席51名・欠席20名(出席規定免除者1名)

ビジター(5名 敬称略)／長坂健二郎(東京)、松本尚平(東京山の手)、堀川武夫(東京紀尾井町)、山崎真光(東京小金井さくら)、保科 正(東京南)

ゲ ス ト／佐藤 誠氏(高橋会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同・敬称略
2月23日／17件 48,563円
95～96年度累計 1,528,563円
多額のご寄付を有難うございました。

宮武保義、柴藤清三郎、関 征春、小杉真史、入沢頼二、小湊雅亮、斉藤茂之、馬場一廣、大村富俊、佐々木忠行、相澤成憲、河原勢自、廣瀬哲久、鈴木重徳、鍋島晴夫、保森 登、ロータリー情報委員会

紙面の都合上コメントを省略させていただきました。

●3月行事予定

3月13日は
世界
ローター
アクトの日
です

- 1日(金) 定例理事会 東京全日空ホテル 1F 孔雀の間／例会後13:40～15:00
6日(火) 火曜会 東京全日空ホテル 37F アストラル／17:30～19:30
8日(金) 第2750地区地区大会[3/8(金)9(土)]に振替
東京ベイNKホールにて開催(ホストクラブ：東京銀座RC)
12日(火) 食べ歩きの会 ルグランコントワー／18:30～21:00
18日(月) 96～97年度会長エレクト研修セミナー こまばエミナース(ホストクラブ：東京城西RC)
セミナー・13:00～17:20 懇談会・17:30～19:00
22日(金) 夜間例会(レディース・デー) 東京全日空ホテル B1 八雲の間／18:00～20:00
29日(金) 第5回クラブ協議会 東京全日空ホテル B1 八雲の間／例会後13:40～15:00
テーマ①「防災について」 ②「地域ニーズ調査委員会活動について」

■卓話 ロータリー創立91周年記念日に因んで

(2月23日例会) 「ロータリーの誕生とその思想形成」

ロータリー情報委員 田 辺 賢 三 君

ロータリー誕生の話をするにすれば、どうしてもポール・ハリスの事に触れなければなりません。

ポール・ハリスは、1868年アメリカ、ウィスコン州で生まれました。3才の時、家庭の事情でニューイングランド、バーモント州ウォリングフォードの谷あいの村に行き、幼年期少年期をここで過ごしました。ポール・ハリスは、「私の70余年の人生で大切なものが2つあります。1つは故郷ニューイングランドの谷間、もう1つはロータリー運動です。」と語っています。豊かで美しい自然の野山、純朴で心やさしく大らかな村の人々は、後のロータリーの誕生に大きな影響を与えました。

1891年アイオア州立大学を卒業し、弁護士の資格を取ると同時に、アルバイトをしながら、5年間の放浪生活を送ることを決めました。アメリカ各地をはじめ、ヨーロッパ各地をも旅しましたが、かなりハードな放浪生活でした。大理石商の手伝いを最後に、「人生を生きる為に……」と言い残し、シカゴへ行き、ここで弁護士事務所を開きました。この5年間の放浪中、ポールは多くの職業経験を積むと共に、各地に数多くの友人をつくりました。この友人達が後年ロータリークラブの拡大に大きな貢献をしてくれることになります。

当時のシカゴは、東部から西部へ移住する人で溢れ、爆発的な人口増加、不況、犯罪、悪徳行為が氾濫していました。ポールは孤独感、疎外感に悩まされます。故郷のニューイングランドを思い出し、何ヶ月も何年にも亘って、構想を練り、一業種一人づつを選んだ親睦のクラブを作ることを決意しました。3名の友人に声をかけ、賛同を得て、第一回目の会合を開きました。1905年2月23日の事であり、ロータリー誕生の日であります。

当初、シカゴRCの綱領は、「会員の職業上の相互扶助」と「親睦の増進」の二ヶ条であり、この為、「互惠取引」が栄えました。然し、これは利己心の追及であり、社会的意義がない、という批判が高まり、互惠取引は廃止され、1906年第3条として「シカゴ市民として、市への貢献」が加わりました。

1908年シカゴRCは、会員数100名を超えましたが、この年、ロータリーの思想形成上重要な影響を及ぼす、アーサー・シェルドンと、クラブ運営と組織作りに貢献したチェスリー・ペリーが入会しました。シェルドンは、ミネソタ州立大経営学部出身の秀才ですが、商取引方法改善委員会を設置し、商業道徳の根幹として、「相互扶助の根底には、他人に対する

『思いやり』があり、これが具体的行動の形をとるとき、それはサービスとなる。従って、ロータリーの基本はサービスである」と定義し「最もよく奉仕する者最も報われる。」という、ロータリーのモットーを提案し採択されました。翌1911年ミネアポリスRC会長のコリンズが提案した「超私の奉仕」と共に、ロータリーの二大モットーとして現在に至っています。

1915年、10年間のロータリーの在り方に対する活発な議論は、二つの大きな成果をもたらしました。

一つは、アイオア州のロータリークラブが、二年間の歳月をかけて、全ロータリークラブにアンケートを実施し苦心の末作り上げた、模範的な「職業倫理訓」です。高邁で、純粋なものであり、国際大会で採択され、ロータリー細則にも採用されました。66年後の1981年、宗教的理由から細則として強要すべきでないとして削除されましたが、現在でも多くの国のロータリークラブで「職業倫理訓」として採用されています。

もう一つの成果は、1915年4、5、6、7月の4ヶ月間に亘って、ザ・ロータリアンに掲載されたものをまとめた「ロータリー通解」(A Talking Knowledge of Rotary)です。ロータリーの在り方や会員としてなすべきことについての入門書ですが、非常に純粋で高潔なものです。この中で、ロータリーの目的は「向上運動であり、会員、会社、及び会員の属する業種や地域の向上を目的とする」としています。更に、ロータリアンとしてなすべき事として、

第1の活動は個人的な活動。自己の企業又は、専門職業に於て、高度な職業倫理を適用し、多角的な奉仕を行うこと。

第2の活動はクラブ内部での活動。

第3の活動。自己の職業分野の他の同業者に対し高度な職業倫理の適用と奉仕の理念の徹底を図ること。

以上を挙げていますが、社会奉仕については触れておらず、ただ「各種の地域公共団体、慈善奉仕団体の中で、積極的に行動すべきである。」とのみ云っております。

その後、現在に至るまで、ロータリーの在り方、ロータリアンのなすべき事については、活発な議論が続けられています。然し私は、ロータリーの思想の源泉は「職業倫理訓」と「ロータリー通解」にあり、従ってロータリーの基本原理もここに求められると思っています。ロータリー創立記念日に当り、今は亡き、当時の人々の熱意と努力とエネルギーを想起することも意義あることと思います。(まどめ吉田)

●次週予告

3月8日/第453回例会

地区大会 プログラム

第1日目 [3月8日(金)]

11:00 各種委員会
11:30~12:30 昼食会 (新P.H.F. 新米山功労者)
12:00 登録開始
13:00 点鐘・本会議
15:00 講演「楽しくガンに勝つために」
16:30 フォーラム
17:10 対談「歌舞伎よもやま話」
18:10 点鐘
18:40~21:10 RI会長代理歓迎晩餐会

■95~96年度RI第2750地区 地区大会 に振替

(ご欠席場合メイクアップ必要です)

会場: 東京ベイNKホール (浦安市舞浜 1-8 TEL:0473-55-7007)

第2日目 [3月9日(土)]

8:00 登録開始
9:00 点鐘・本会議
11:00 記念講演「アジアの時代と日本」
12:30 本会議
13:00 点鐘
14:00 懇親会

●ロビーにて (2日間共)
各クラブのロータリー活動写真展

●次々週予告

3月15日/第454回例会

■卓話予定「NHKのあれこれ ―番組ディレクターを中心に―」

NHK学園顧問 荒 井 治 郎 氏

東京新南ロータリークラブ

会長: 山川政樹 副会長: 柴藤清三郎 幹事: 関 征春

〒107 東京都港区赤坂 2-19-8 赤坂 2 丁目 アネックス 3 階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ●毎週金曜日 12時30分

例会場 ●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂 1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、
吉岡 琢磨、大村 富俊 (編集担当順)